

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果等

都道府県名	鳥取県	市町村名	伯耆町	自治体コード	313904
-------	-----	------	-----	--------	--------

交付決定額	既交付額	精算払請求額	不用額
287,791,000	287,791,000	0	0

(単位:円)

No	事業名	事業実施状況	総事業費 (A)				事業効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
1	有線テレビ放送事業(デジタル機器更新)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため会議や行事が中止され、代替策としてテレビでの情報提供が増加していることから、番組制作のための編集機・カメラ等の機材整備を行った。 【整備実績】 番組制作のための編集機、カメラ等の機材 編集機 1台、取材用カメラ 3台 映像保存用HD 1台	10,208,000	10,200,000	0	8,000	番組作成機器の整備により、コロナ禍の行事代替策としての番組作成に対応することができた。
2	有線テレビ放送事業(トイレ洋式化)	情報発信の拠点となる有線テレビ放送センターのトイレを洋式化して飛沫の拡散防止を図ることで職員の感染を防止し、新型コロナウイルス感染症による放送事業の停止を防いだ。 【整備実績】 既存トイレの洋式化	2,248,400	2,200,000	0	48,400	トイレ洋式化により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を強化することができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費 (A)	事業費の内訳			事業効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
3	新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業	<医療・高齢者福祉施設等抗原簡易検査キット購入費助成> 町内高齢者福祉施設障害者福祉施設や医療関係の従事者が安心して職務に専念できるよう、新型コロナウイルスの簡易検査キットの購入費用の8割(上限1つ当たり5,280円)を助成。 【助成実績】 5件 752,400円 <受験者等PCR検査費用助成> 町内に住民登録がある方が県外に所在する学校等を受験した後、自らの意思で検査を受けた場合、1回につき上限20千円(1人3回まで)を助成。 【助成実績】 1件 15,950円	768,350	760,000	0	8,350	町内医療・高齢者福祉施設等の従事者が、安心して職務に専念できる環境を整えることができた。 所在する学校等を受験する方が安心して受験するための支援を図ることができた。
4	岸本保健福祉センター保健福祉棟トイレ洋式化	本町の福祉行政の拠点であり、かつ避難所に指定されている岸本保健福祉センター保健福祉棟のトイレを洋式化し、飛沫の拡散拡大防止を図った。 【整備実績】 既存トイレの洋式化	1,342,000	1,300,000	0	42,000	トイレ洋式化により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を強化することができた。
5	保育所ICT化事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務効率化のため、保育の周辺業務についてICT等を活用した業務システムの導入環境の整備を行った。 【整備実績】 保育周辺業務ICT化に係る経費 ・ICTソフト、インターネット使用料 ・Wi-Fi整備工事 ・タブレット等購入 27台分	4,860,900	4,860,000	0	900	新型コロナウイルス感染拡大防止及び業務の効率化を図ることができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費 (A)				事業効果
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
6	小学校遊具更新事業	学校生活では授業中だけでなく休憩時間においても三密が発生しやすいため、学校遊具により校舎の外で過ごせる環境を整備し、子どもの居場所を分散化させることで三密の発生を防いだ。 また、各学校とも遊具を設置してから15年以上経過したものが多く、毎年安全点検においても危険として撤去しなければならないものが多くなってきたため、更新をした。 【整備実績】 登棒、鉄棒、雲梯の修繕、更新	5,357,000	5,350,000	0	7,000	学校遊具により校舎の外で過ごせる環境を整備し、子どもの居場所を分散化させることで三密の発生を防いだ。
7	リモートオフィス環境整備支援事業	リモートワーク及びワーケーション等を導入する町内事業所を支援し、地方創生に向けた関係人口の拡大や低迷する観光業の支援を行った。 【支援実績】 1件 (R3.8～R4.7 利用者数420人)	7,500,000	7,500,000	0	0	リモートオフィスやワーケーション等を導入する町内事業者を支援し、低迷する地域経済の減速回避に資することができた。
8	第2回ガソリン等購入助成券配布事業	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた家計への支援及び地域における観光・旅行等の需要喚起を目的に、ガソリン等購入助成券を町内の全世帯に1万円分配布した。 【利用実績】 配布世帯数 3,834世帯 配布枚数 38,340枚(1枚1,000円) 使用枚数 37,190枚(97.0%) 助成額 37,190千円	39,035,709	39,000,000	0	35,709	感染拡大により影響を受けた家計への支援及び、感染状況に応じた地域における観光・旅行等の需要を喚起することができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
9	乳児家庭保育支援事業	乳児を家庭で保育する保護者の生活の安定と愛着形成の深化を図ることで健全な成長を支援するため、該当者へ「乳児家庭保育支援手当」を支給。 乳児を家庭で保育することで人との接触機会が最小限となり、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図った。 【支援実績】 乳児の月齢が満12月を超えた月から満1歳6か月に到達するまでの間 支給実績 26人(延113月) 給付額 2,275,000円	2,275,000	2,270,000	0	5,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により負担が生じた子育て世帯に支援を行い、保護者の生活の安定と児童の健全な成長を支援することができた。
10	大滝放牧場草地改良事業	町営放牧場である大滝放牧場の草地改良を実施することで、安定した放牧を可能とし、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内畜産農家へのさらなる支援につなげた。 【整備実績】 草地改良工事 (除草・刈払1.3ha、耕うん0.6ha)	7,511,900	7,500,000	0	11,900	放牧場の草地改良を行うことにより、放牧頭数の増加や放牧牛の健康状態の向上を図り、町内畜産農家の省力化、コスト低減を図り経営安定につなげることができた。
11	小中学校体育館等照明LED化事業	コロナに強い社会環境整備の取り組みの一つとして町内小中学校体育館等の照明をLED化し、脱炭素社会への移行実現を目指す。 【整備実績】 小中学校体育館 4校 武道館 2施設	46,023,340	46,000,000	0	23,340	施設照明をLED化することにより、コロナ終息後における脱炭素社会を目指した環境と調和した経済復興に寄与する。
12	小学校外国語教育推進事業	コロナ禍において一般財団法人自治体国際化協会により海外から外国青年の派遣を受けることは非常に困難であることから、日本人の外国語指導支援員を配置し、子どもたちの学習の機会を確保した。 【配置実績】 1名	2,542,664	2,540,000	0	2,664	コロナ禍により海外からの講師派遣が困難である状況においても、本事業により本町での外国語教育が実施可能となった。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
13	給食センター管理事務費	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、町内小中学校の児童生徒に係る学校給食費について補助を行い、子育て世帯の経済的負担を軽減した。 【支援実績】 1食あたり50円補助 148,637食 × 50円 = 7,431,850円 (小中学校、1年間分)	7,431,850	7,400,000	0	31,850	本事業により、子育て世帯の経済的負担軽減をすることができた。
14	伯耆町コロナ禍事業継続応援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の県内外での感染拡大長期化に伴い、特に大きな経営上の影響を受けている業種の事業者を対象に、事業継続及び雇用維持を支援するため、業種ごとに設定した給付金を支給した。 【支援実績】 ・飲食業 23件 6,700,000円 ・宿泊業 18件 9,600,000円 ・結婚式場 3件 3,000,000円 ・索道業 1件 2,000,000円 - 合計 45件 21,300,000円	21,300,000	8,001,000	0	13,299,000	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けた事業者に対して給付を行うことで、事業の継続と雇用維持を支援した。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
15	新型コロナウイルス備蓄物品更新事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の充実を図るため、町内施設で使用する拭き取り用消毒液や手指消毒液、備蓄用マスク、避難所用間仕切りを購入し、備蓄した。 【整備実績】 ・避難所用備蓄マスク 24,000枚 ・小中学校用備蓄マスク 32,800枚 ・消毒除菌シート(500枚入) 17施設×10箱 ・施設用消毒液(508倍希釈) 3本 ・手指消毒液(4.5ℓ詰替) 18施設×10本 ・町営バス消毒関係 車両用消毒用品 6セット ・プラスチックガウン 90枚 ・保育所衛生用品 (ペーパータオル、使い捨て手袋、使い捨てエプロン、ハンドソープ等) ・避難所用間仕切りテント100張	5,795,957	5,700,000	0	95,957	想定される必要数を備蓄し、有事の際に備えることができた。
16	新型コロナウイルス感染症検査費用助成事業(経済対策)	<医療・高齢者福祉施設等抗原簡易検査キット購入費助成> 町内高齢者福祉施設障害者福祉施設や医療関係の従事者が安心して職務に専念できるよう、新型コロナウイルスの簡易検査キットの購入費用の8割(上限1つ当たり5,280円)を助成。 【助成実績】 4件 143,040円	143,040	140,000	0	3,040	町内医療・高齢者福祉施設等の従事者が、安心して職務に専念できる環境を整えることができた。
17	学校施設整備事業(岸本中学校生徒用トイレ等洋式化)	岸本中学校教室棟の和式トイレ及びクラブ棟の男女トイレを洋式化することで、飛沫飛散防止をはじめとした衛生環境の改善を図り、感染症の拡大防止対策を強化した。 【整備実績】 既存トイレの洋式化	9,900,000	3,300,000	0	6,600,000	トイレ洋式化により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を強化することができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
18	議会デジタル化推進事業	タブレット端末を整備することで議会のデジタル化を推進し、ペーパーレス化システム導入による接触機会減少に伴う感染リスクの低減を図る。 【整備実績】 会議システムサービス委託料 Wi-Fi増設工事 タブレット端末(周辺機器含)23台分	3,111,724	1,000,000	0	2,111,724	町議会や執行部の感染を防ぎ、コロナ禍においても町の意思決定の場としての機能を継続させることができた。
19	情報処理事業(テレワーク環境整備)	新型コロナウイルスの感染が拡大した場合に備え、感染拡大防止のための交代勤務や、庁舎が使用できない場合等の自宅勤務に対応できるようテレワーク環境の整備を行った。 【整備実績】 サーバー更新及び庁内ネットワーク改修 テレワーク用端末 11台	21,397,805	12,913,000	0	8,484,805	コロナ禍においても基礎自治体としての職務を遂行するため、テレワークが問題なく実施できる環境を整備することができた。
20	第3回ガソリン等購入助成券配布事業	新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた家計への支援及び、感染状況に応じた地域における観光・旅行等の需要喚起を目的として、ガソリン等購入助成券を町内の全世帯に2万円分配布した。 【利用実績】 配布世帯数 3,838世帯 配布枚数 76,760枚(1枚1,000円) 使用枚数 75,036枚(97.8%) 助成額 75,036千円	76,912,921	31,300,000	0	45,612,921	感染拡大により影響を受けた家計への支援及び、感染状況に応じた地域における観光・旅行等の需要を喚起することができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
21	ピカッとお知らせ高齢者安心見守り事業	独居高齢者等の異常を通信で確認できるLED電球を申請により配布することで、感染拡大により県外への移動が制限される期間においても、遠方にいる家族等が高齢家族の安否確認を可能にすることができた。 【実績】 13,090円×10個＝130,900円	130,900	130,000	0	900	申請のあった独居高齢者等世帯に電球を配布し、見守り体制の構築を図ることができた。
22	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育て世帯への臨時特別給付金を支給した。 併せて、本事業において所得制限により支給対象外になる方へ、町独自で支給対象世帯と同様の給付金を支給した。 【支給実績】 所得制限により支給対象外世帯への給付金 児童1人あたり10万円 22人×100,000円＝2,200,000円 (町独自実施)	2,200,000	2,200,000	0	0	給付金を支給し、子育て世帯の生活の支援を図ることができた。
23	廃棄物処理管理事業	し尿等汲み取り料補助に係るクーポン券を発行することで、的確に家計への支援を行い、新型コロナウイルス感染症による経済的影響の負担軽減を図った。 クーポン券発行の対象は、し尿汲み取り及び個人管理の浄化槽で清掃を業者に依頼している者とした。 【支援実績】 クーポン1枚 1,000円、380枚使用 クーポン券を利用されたことにより清掃業者等が徴収を免除した料金相当額	384,695	130,000	0	254,695	クーポン券を発行することで、生活支援及び経済的負担を軽減を図ることができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
24	上水道事業繰出金(料金減免等)	①水道料金の減免をすることでの確に家計への支援を行い、新型コロナウイルス感染症による経済的影響の負担軽減を図る。その減免分について、一般会計から水道事業会計へ繰り出しをした。 また、水道料金の徴収対象ではない個人水道や集落水道の利用者に対しても支援することで、全ての住民に対する経済的負担軽減を図った。 【支援実績】 令和4年1月、3月請求分 2期減免	13,840,761	13,360,000	0	480,761	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。
25	上水道事業繰出金(町内配水池監視装置新設)	監視装置が未設置である配水池への水位監視装置新設による業務のデジタル化を実現させ、配水池管理業務における移動を不要とすることで、接触による感染リスクの低減を図った。 事業は伯耆町水道事業会計で実施し、監視装置設置に係る水道事業会計への繰り出しをした。 【整備実績】 宮原配水池水位監視装置設置	4,730,000	1,000,000	0	3,730,000	監視装置により遠隔監視を実現させ、配水池への移動による感染リスクを低減させることができた。
26	丸山地区専用水道事業繰出金(料金減免)	水道料金の減免をすることで、新型コロナウイルス感染症による経済的影響の負担軽減を図った。その減免分について、一般会計から丸山地区専用水道事業へ繰り出しをした。 【支援実績】 減免期間 令和4年2月請求分及び3月請求分	1,061,005	1,000,000	0	61,005	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
27	農業集落排水事業繰出金(料金減免)	下水道料金の減免をすることでの確に家計への支援を行い、新型コロナウイルス感染症による経済的影響の負担軽減を図った。その減免分について、一般会計から下水道事業会計へ繰り出しをした。 【支援実績】 令和4年1月、3月請求分 2期減免	17,364,160	17,000,000	0	364,160	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。
28	公共下水道事業繰出金(料金減免)	下水道料金の減免をすることでの確に家計への支援を行い、新型コロナウイルス感染症による経済的影響の負担軽減を図った。その減免分について、一般会計から下水道事業会計へ繰り出しをした。 【支援実績】 令和4年1月、3月請求分 2期減免	15,364,800	15,000,000	0	364,800	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。
29	浄化槽整備事業繰出金(料金減免)	下水道料金の減免をすることでの確に家計への支援を行い、新型コロナウイルス感染症による経済的影響の負担軽減を図った。その減免分について、一般会計から浄化槽整備事業特別会計へ繰り出しをした 【支援実績】 令和4年1月、3月請求分 2期減免	1,342,000	1,300,000	0	42,000	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
30	畦畔等除草合理化事業	町でラジコン草刈り機を購入し、農業者、集落組織、その他産業の事業者等に貸し出すことにより、新型コロナウイルス感染症による経済的影響を受けた担い手農家等の規模拡大及び経費節減や、地域産業の持続につなげた。 【整備実績】 ラジコン草刈り機 小型2台、大型2台 【使用実績】 小型 使用時間 81時間、除草面積 35,160㎡ 大型 66時間、 14,862㎡	8,994,683	2,000,000	0	6,994,683	地域産業の持続と担い手農家の規模拡大、経費削減につなげた。
31	農業水利確保実証実験事業	農業用水の取水堰が故障した場合、その修理に莫大な資金が必要となるため、農業者等への経済的負担が考えられる。 そこで、水中ポンプを利用した取水という安価な方法による実証実験を行うことで、新型コロナウイルス感染症による経済的影響を受けた農業者の経済的負担を軽減できる持続可能な生産体制の確保できないか検証した。 【整備実績】 水中ポンプ3台、陸上ポンプ1台 ポンプ排水用ホース、ポンプ設置用工具	2,235,315	1,000,000	0	1,235,315	ポンプでの取水を行うことにより、大規模取水堰などによらない農業用水を確保し、持続可能な生産体制が維持できないか検証を行った。水中ポンプによる取水で用水を十分に確保することができ、耕作をすることができ農業者の負担軽減を図ることができた。
32	農業経営収入保険料等緊急支援事業(米価下落対策)	コロナ禍において価格の下落が著しい水稻農家への支援のため、農業経営収入保険及び農作物共済(水稻)の農家負担分を補助し、農家の経営安定を図った。 【支援実績】 ・収入保険 35件 2,492,979円 ・水稻共済 606件 1,501,702円 合計 641件 3,994,681円	3,994,681	3,990,000	0	4,681	保険料等を助成し、新型コロナウイルス感染拡大に伴う景気の低迷の影響を受けた農家の経営安定を図った。

No	事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
			(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
33	伯耆町宿泊等支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の宿泊施設等へ向けた経済対策として、1枚1,000円の金券として利用できるクーポン券の発券により経済支援を図った。 【利用実績】 クーポン券 61,473枚	61,573,100	17,661,000	0	43,912,100	クーポン券の発券により誘客効果を高め、経済支援を図った。
34	二次交通運行支援事業	伯耆町の観光客の受入体制整備の脆弱化を防ぐため、基幹交通拠点から観光地までの二次交通整備を実施した。 本事業の実施により本町への訪問客の促進を図ることで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内観光施設や宿泊施設の経営状況回復の足掛かりとした。 【事業実績】 二次交通(無料運行バス)実施への補助金 ・1日 2.5往復 ・運行日数 70日	6,763,900	2,000,000	0	4,763,900	伯耆町の観光客の受入体制整備を行い、基幹交通拠点から観光地までの二次交通整備を実施し、本町への訪問客の利便性の向上を図った。
35	指定管理施設等コロナ対策事業	新型コロナウイルスの感染拡大により、休業や来客数の減少など売上に影響のあった指定管理施設に対し、法定点検費用、光熱水費(6か月分)を補助することで経済的負担の軽減を図った。 【補助実績】 法定点検費用、光熱水費分補助	4,825,000	4,786,000	0	39,000	本事業により、新型コロナウイルス感染拡大による経済的負担の影響緩和を行うことができた。
36	公園管理費(ボルダリングスペース整備)	①小さな子どもでも安全に利用できる斜度のボルダリングスペースを設置することで、公園内の遊具施設の充実を図り、三密を発生させることなく子どもが屋外で過ごすことができる機会を確保した。 【整備実績】 ボルダリングスペース設置 1箇所	9,350,000	6,000,000	0	3,350,000	子どもが外で遊ぶ機会を作りつつ、三密の発生を防ぐとともに感染拡大防止を図ることができた。
合計			429,821,560	287,791,000	0	142,030,560	